

令和4年度(繰越事業) 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実施状況及び効果検証

(単位:円)

計画書 No	補助 ・ 単 独	交付対象 事業の名称	款項目	事業名	担当課	計画申請書の事業概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 始 期	事業 終 期	総事業費	実施状況			事業実施による効果(評価)	
										国庫 補助額	交付金 充当額	その他		
36	補	学校保健特別 対策事業費補助金	9-1-2-29	学校保健特別 対策事業	総務・学校 教育課	(学校等における感染症対策等支援事業) ①児童生徒の安心安全な学習環境を確保しつつ教育活動を着実に継続する。 ②学校の感染症対策等を講じる取り組み及び児童生徒の学びの保障をするための取り組みに必要な備品及び消耗品の購入 ③プリンター 192,500円(税込み)×4=770,000円 92,400円(税込み)×1=92,400円 クロムブック 56,100円(税込み)×12=673,200円 大型プロジェクター 482,000円 (242,000円×1台、240,000円×1台) ベンチベット 77,000円(税込み)×1=77,000円 網戸設置 900,000円(税込み)×一式=900,000円 107,800円(税込み)×一式=107,800円 60,500円(税込み)×一式=60,500円 ホワイトボード 354,200円(税込み)×一式=354,200円 301,400円(税込み)×一式=301,400円 パーテーション 341,800円(税込み)×一式=341,000円 スタンド式検温器 83,600円(税込み)×2=167,200円 12,100円(税込み)×2=24,200円 特別支援漢字教材 13,200円(税込み)×1=13,200円 衛生用品等 585,900円 合計 4,950,000円 ④小学校・中学校	R4.3	R5.1	4,950,000	2,474,000	2,475,000	1,000	学校の感染症対策を講じる取り組み及び児童生徒の学びの保障をするための取り組みに必要な備品として以下のものを購入。 ・プリンター8台 (西伯小3、会見小1、会見第二小1、法勝寺中2、南部中1) ・プロジェクター3台(西伯小、会見小、法勝寺中) ・Chromebook12台 (西伯小6、会見第二小3、法勝寺中2、南部中1) ・網戸設置56枚 (西伯小2、会見小45、会見第二小8、法勝寺中1) ・ベンチベット1台(法勝寺中) ・ホワイトボード11枚 (西伯小2、会見小1、会見第二小4、法勝寺中2、南部中2) ・パーテーション19枚 (会見第二小4、法勝寺中2、南部中13) ・スタンド式検温器4台(法勝寺中1、南部中3) ・特別支援漢字教材1セット(西伯小) 上記以外に消耗品として以下のものを購入。 ・衛生用品(マスク、消毒液等) (西伯小、会見小、会見第二小、法勝寺中、南部中)	学校における感染症対策を講じるために必要な備品及び消耗品を購入することで、感染症対策の徹底が図られた。 Chromebookについては、臨時休業及びコロナによる長期病欠等の児童生徒へのリモート対応で活用した。その際、リモート授業を行うためには教職員端末からの映像配信とあわせて資料提示用に別端末があることが望ましいことが実際の運用から判明し、この度購入した端末を資料提示用端末にあてることで映像及び資料を同時に配信することも可能となった。また、追加整備したプリンターを既存のものにあわせて活用することで、児童生徒が製作物をプリントアウトする際の密回避を図ることができた。参観者があったり複数クラス合同で実施したりする授業等において、通常時よりも密となることを避けるため、プロジェクターを活用することでより広い多目的室や体育館などで授業を実施することができた。